



2018 年度最後のレースはウィンターレガッタ@江ノ島、おつかれさまでした！

## CONTENTS

生活の中のテザー：会長 田中郁也 .....	1
協会からのお知らせ	
①2018 年度行事総括と 2019 年度予定 .....	2
②日本テザー協会年次総会のご報告 .....	3
③日本テザー協会臨時総会結果報告 .....	3
④クラスルール改正のお知らせ .....	4
⑤2019 年度第 1 回理事会開催案内.....	4
⑥Tasar Sailor of the Year (TOY) 2018.....	4
ウィンターレガッタレポート.....	5
遠征レポート (Beyond ぎ・遠征 2018) .....	8
フリート便り 2019 .....	11
【巻末】 TOY2018、年次総会議事録	
【別添】 レース公示 (スプリングレガッタ、アーリーサマーレガッタ)	

## 生活の中のテザー

会長 田中 郁也

50歳台の半ばにさしかかり、15歳でヨットをはじめ、40年近くが過ぎようとしています。学生時代の7年間は、勉強そっこのけでヨットに打ち込みましたが、社会人になってからは、ヨットとの付き合いは濃淡がありました。ワールドを目標にして、毎週末、当たり前前にテザーに乗っていた時もある、仕事が忙しかった時や、近くに船がなかった時には、テザーのことをゆっくり考えられないこともあったと思います。そんな時期があっても、久しぶりにレースに出たりすると、「よし、練習して鍛え直すか」と思い直して頑張ってみる…振り返ってみると、こんな波の繰り返しであったかと思えます。

ヨットから離れることは簡単で、海に足が向かなくなる→陸での生活に慣れてしまい→なんとなく海やヨットが縁遠いものを感じてしまう。その一方で、永くヨットとつながることは、それほど難しいことではないように思います。暇ができれば、ハーバーに行ってみる、オーニングを開けてみる、艀装して船を海に浮かべてみる。そうすると、ヨットに乗るという特別な時間の良さ、ありがたさを、感じるができる気がします。ヨットに乗れるという特技を活かして、体が許す範囲で永く続けたいものです。

もちろん長い人生、転機となるいろいろなイベントがあり、就職、結婚、お子さんの誕生、転勤・転職、子育て…それぞれのライフステージによって、ヨットどころじゃない、という時が必ずあるでしょう。そんな時にも、心のどこかでゆるーく、ヨットとつながっていただけたらうれしく思います。

会社勤めであれば、その中でつながりは30年、40年くらいでしょうか。しかし、テザーのライフスパンは、上限も下限もなく、もっと長くも可能です。さらには仲間、コミュニティがいつでも「お久しぶり」と迎えてくれます。新たな時代を迎えるにあたり、これまで30年以上続いた、テザーの良きコミュニティが未永く続くよう願っています。

シニア世代に入るにあたり、いくつかの目標を考えています。遠征に行くときには、レースだけでなく、何か楽しみを探して一度で二度おいしいを目指す。これまでの最年長の全日本チャンプはどなたでしょうか？先輩には申し訳ありませんが、その記録を破ってみたいとか。日本の4つの海はテザーで制覇したので、これまで行ったことのない国でのワールドに出場したいなど。何よりもまずは健康第一で。

みなさん、今年もテザーを楽しみましょう。

### 2018年度総括と2019年度行事予定

2018年度のトピックスとして一番に挙げられるのは、新潟で開催されたアーリーサマーレガッタではないでしょうか。日本海でのレガッタは2013年の男鹿で開催された全日本選手権以来となり、またテザー級として初めての新潟開催になりました。他艇種との相乗り開催だったため、キャンプ場のすぐ横で開催されたレセプションは、いつも以上に盛り上がりました。2018年は家族チームの活躍が目立った年でもあり、レガッタ優勝した軽部夫婦、池田夫婦をはじめ夫婦ペア、親子ペアの参加が多く見られました。これもテザー級の気軽さ、アットホームな雰囲気をもたらした結果に思えます。

2019年度は昨年好評だった新潟開催を含めた7レガッタを予定しています。芦屋で開催される西日本選手権は、記念すべき第30回大会にあたるということで、ホストフリートにあたる関西チームを中心に例年以上に趣向を凝らしたイベントを考えています。またオータムレガッタから全日本選手権にかけて過去の日本ワールドの開催地をはしごするスケジュールになっております。今年はワールドイヤーで、イギリスに遠征するチームも多いかとは思いますが、昨年以上にアットホームで気軽なイベントを企画していきますので、ぜひ一緒に遠征しましょう！！  
(イベント担当理事：石川)

### 協会公式イベント

2018年度は、下記の公式イベントを実施しました。

#### JTA 公式レース

- ・スプリングレガッタ (葉山 / 2018年4月21-22日 / 参加26艇) 優勝 伊藤 / 本吉組
- ・アーリーサマーレガッタ (新潟 / 2018年6月10日 / 参加9艇) 優勝 軽部 / 軽部組
- ・西日本選手権 (芦屋 / 2018年7月8日 / 参加12艇) ノーレース
- ・ミッドサマーレガッタ (猪苗代湖 / 2018年8月25-26日 / 参加7艇) 優勝 軽部 / 軽部組
- ・オータムレガッタ (浜名湖 / 2018年9月15-16日 / 参加12艇) 優勝 池田 / 池田組
- ・第33回テザー級全日本選手権 (葉山 / 2018年10月20日-21日 / 参加33艇) 優勝 伊藤 / 本吉組
- ・ウィンターレガッタ (江の島 / 2019年3月10日 / 参加13艇) 優勝 軽部 / 軽部組

#### JTA 練習会

- ・ウィンターレガッタ前日練習会 (江の島 / 2019年3月9日)

JTAの会員登録更新のご案内メールが届いていませんか？ 2019年度の更新をお忘れなく！  
新規登録の方は <http://tasarjapan.org/index.php/jta/membership> をご参照ください。



## 2019 年度スケジュール

日 程	イベント名	場 所	備 考
4/27(土)~4/28 (日)	スプリングレガッタ	葉山	
5/25(土)~5/26 (日)	アーリーサマーレガッタ	新潟	
7/7(日)	第 30 回西日本選手権	芦屋	7/6 (土) は練習会
7/27(土)~8/3 (土)	Tasar World Championship 2019	イギリス	Hayling Island Sailing Club <a href="http://tasarworlds2019.org/">http://tasarworlds2019.org/</a>
8/24(土)~25(日)	ミッドサマーレガッタ	猪苗代湖	
9/22 (日)	オータムレガッタ	和歌山	
10/19(土)~10/20 (日)	第 34 回全日本選手権	蒲郡	
12/8 (日)	ウィンターレガッタ	稲毛	12/7 (土) は練習会

\*アーリーサマーレガッタの日程にご注意ください！

## 2018 年度日本テザー協会年次総会のご報告

10月20日、全日本選手権初日レース終了後、葉山港港湾管理事務所3階にて、2018年度の年次総会が行われました。2018年度の活動報告および会計報告、2019年度の活動予定、2021年に和歌山で開催されるワールドマスターズゲームズの準備進捗が報告され、2019年度の予算案が審議されました。

また、日本でのワールド開催に向けての準備金、イベント開催方法、協会運営の効率化などについての意見交換も行われました。

議事録を巻末に添付しておりますので、ご参照ください。なお、会計報告については、会員以外への公開となることから、ニュースレター上への掲載は割愛しておりますので、ご了承ください。

## 日本テザー協会臨時総会結果報告

2019年3月8日 JTA 通信に掲載

3月2日を期限として2019年1月ルール改正案への投票を行いましたところ、31票の投票がありました。これは、総会の成立要件（会員数1/3以上：23票）を満たしています。

投票結果をご報告するとともに、この結果を受けて、JTAではWTCにおいて全項目「賛成」で投票いたしましたことをご報告します。  
会長 田中郁也（2019年3月8日）

### 【JTA臨時総会投票結果】

- 1) センターケースに関するクラスルールの改正案
  - 賛成：31票      反対：0票
- 2) 「解釈」のクラスルールへの追加
  - コンパスルール
    - 賛成：31票      反対：0票
  - ローテーションレバーを持ち上げるショックコード
    - 賛成：31票      反対：0票
  - ジブクリートを載せるプレート
    - 賛成：31票      反対：0票
  - ウィスカポールを作る素材
    - 賛成：31票      反対：0票
- 3) オーナーが規定の艀装品をスパーに取り付けることを許可する
  - 賛成：30票      反対：1票

3月2日を期限としてJTA 会員による投票を行ったクラスルール改正案がWTCで賛成多数で承認され、4月8日にワールドセーリングの承認が得られた旨の連絡がありました。これを受けて、本日付けでWTCサイトに改正クラスルールが掲載されましたのでお知らせします。

WTC サイト：<http://www.tasar.org/news/2019/04/tasar-class-rules-revision-date-8th-april-2019.aspx>

新しいクラスルールはこちらから：[http://www.tasar.org/media/101985/TAS2019\\_CR\\_190408.pdf](http://www.tasar.org/media/101985/TAS2019_CR_190408.pdf)

## 2019年度第1回理事会開催案内

事務局 植田泰平

2019年度第1回目の理事会を下記日程並びに場所で開催します。理事会は理事メンバー・フリートキャプテンが参加していますが、どなたでもオブザーバーとして参加することが出来ます。協会がどのように運営されているか興味のある方、協会運営に対してご意見やご要望のある方のご参加をお待ちしています。

今回は、関東会場、関西会場でのWEB会議形式となります。

ご参加される方は、会場名も含め、ご連絡頂きますようお願いいたします。

日時：令和元年5月11日（土）13：00～17：00

場所：関東会場

白金いきいきプラザ 集会室A（洋室）

<http://ikiiki-sirokane.foryou.or.jp/access.php?wid=w043>

関西会場

関西会場：植田宅（下記URLにてご確認ください）

\*会場に変更があれば通知いたします。

議題：・スプリングレガッタ振り返り  
 ・2019年度イベントフォロー  
 ・全日本選手権（蒲郡）準備  
 ・ワールド支援体制について  
 ・次期理事会体制について 他  
 \*上記は予定です。  
 打合せ内容を変更する場合があります。

2019年4月15日 JTA 通信に掲載分より抜粋

<http://jta-board.blogspot.com/2019/04/51120191.html>

## TASAR SAILOR OF THE YEAR 2018

Sailor of the year 2018 は、ダントツトップで稲毛フリートの軽部竜也さんの手に。全てのイベントに参加し、レース結果も素晴らしく、まさに文句なし！です。

皆勤賞は、同じく軽部竜也さん、そして江ノ島フリートの関口さん（全体で2位）と大阪北港フリートの石川（光）さん（全体で3位）の3名です。なんと石川さんは3年連続の受賞です。

受賞されるみなさま、おめでとうございます。そして、それぞれのイベントに参加されたみなさま、おつかれさまでした。

表彰は今年もスプリングレガッタで行われます。結果一覧は、巻末をご覧ください。

## ウィンターレガッタレポート

### 江の島で開催！テザーウィンターレガッタ・最終戦レポート

2018 度の最終イベント「テザーウィンターレガッタ」が、3月9日に練習会、10日にレースが江の島ヨットハーバーで行われ、芦屋・大阪北港・浜名湖・稲毛・江の島の各地から13艇が集まりました。(レポート・写真提供/日本テザー協会)



土日を使って、練習会+レースでおこなわれたテザーウィンターレガッタ

3月9日の前日練習会は、富士山が良く見える快晴の中で行われました。風も南西の16ノットから、一時落ちたものの最終的に20ノットオーバーまで吹き上がり、絶好のコンディションでした。講師は全日本選手権優勝クルーでもある本吉夏樹さんです。クローズでプレーニングモードを走るためのセッティングをメインにコーチングしてもらい、各艇のビデオ撮影を夜の懇親会で振り返りました。

翌10日はレース本番です。天候は曇りで、前日とは打って変わって8~12ノット程度の軽風メインのレガッタとなりました。

第1レース、最初の上マークは「テザーのレースは久しぶり」という大橋・中澤組が先行しますが、年明けから練習を重ねてきた軽部・軽部組が意地で抜いてトップフィニッシュ。第2レースは少し風速が上がってハイクアウトコンディション。UFDが4艇出る中、軽部組が第1マークからトップに立ちそのままフィニッシュ。第3レースはベテラン&若者コンビの本吉・三苫組と軽部組の僅差での争いが続きましたが、最後のレグで軽部組が先行して連続トップを死守。第4レースでは大橋・中澤組が先行、次に大学4年の息子をスキッパーに据えた植田・植田組の親子チームが続きましたが、混戦レースを大橋・中澤組が制し、レガッタは終了しました。



優勝の軽部・軽部組

結果、ウィンターレガッタ総合およびマスタークラス優勝は軽部・軽部組。グランドマスタークラス優勝は戸室・柏崎組となりました。

今回はテザー公式戦初参加や2度目という若手セーラーも活躍しました。2705 植田選手は、スキッパーデビュー戦となる今大会で総合4位と健闘しました。2719 クルー村山選手はテザー初乗艇です。2605 鈴木・松苗組は、普段はキールボートやレーザーで活躍するセーラーです。若手セーラーたちは、テザー経験は僅かながら、前日練習会のハードコンディションでも臆する事なくセーリングしていて、レベルの高さを感じました。今後の活躍が楽しみです。

次の公式戦は、4月27、28日に葉山で開催されるスプリングレガッタです。2019年度のスケジュールはホームページに掲載しています。(http://tasarjapan.org/index.php/events/230-2019schedule)

<2019年3月15日/バレーヘッドマガジン掲載>

## 2018年度 ウィンターレガッタ 於：江ノ島ヨットハーバー

江ノ島フリート 大橋・中澤組

2018年度を締めくくるテザーウィンターレガッタが去る3月9日~10日に、江ノ島ヨットハーバーで開催されました。芦屋、大阪北港をはじめとした5フリートから、計13艇の参加になります。

筆者の艇は、あいにく10日(日)のレースからの参加となり、前日9日の強風に関する話を聞き、久しぶりのテザーということで少し不安な気持ちを抱えての出艇でした。(クルーだけがそうだったかもしれません…) また、出艇直前にコンパスを持参していないことに気づき、海の上ではあらゆる情報から風を感じ取らなければならないという覚悟をした出艇でもありました。

さて、レースです。

1R目は、8~10ノットの順風です。大橋・中澤組は、序盤で右海面のブローをつかみ、上位で1上マークを回航、その後は、軽部・軽部組とトップ争いの接戦になるも下マークで著者の艇だけ逆に回航するという痛恨ミス。出艇前ミーティングでレース委員長の村岸さんから間違えないよう注意があったのにもかかわらず間違っていました。(村岸さん、ちゃんと聞いてなくてすみませんでした。。。) このミスで軽部・軽部組には大きく差をつけられ2位でフィニッシュ。

2R目以降やや風が上がり、10~12ノットで推移。風のトレンドとしては、やはり右、左と不規則にブローが入ってきた印象。筆者は、上マーク付近では左からのブローの頻度が多いのではと感じました。(コンパスを積んでいなかったため、左マックスがいくらか、風軸に対してどうなのか、このあたりの感覚がなく、非常に悔やまれます。言い訳になります。) 2R目を2位、3R目を5位でフィニッシュするも、安定した軽部・軽部組とは大きな差があると感じました。

最終レースである4R、混戦するレースの中で何とかトップフィニッシュでき、大橋・中澤組の2018年度の走り初めと締めくくりは総合2位という順位で終わることができました。今レガッタを通じて改めて感じたことは、やはりテザークラスは、船の反応の鋭さ(スナイプに比べて)もあり、非常にレベルの高い艇種だということです。この感覚を忘れずに、引き続き海に出て今年こそは練習に励みたいと思います。

最後になりましたが、今レガッタを運営頂いた、村岸さんをはじめとする運営委員の方、本当にありがとうございました。

## ウィンターレガッタレポート

芦屋フリート 植田 海透・泰平

今回、初めてスキッパーとしてテザーの大会に参加しました。テザーの大会自体は、ヨットのことを全然知らなかった数年前に、クルーとして出場したことがありました。それから大学でヨット部に入ることになり、自分でも想像していなかったのですが、ついこの前まで4年間、ヨット漬けの大学生活を送ってきました。今大会は、自分の力でヨットに乗れるようになってから初めて出るテザーの大会ということで、とても新鮮で楽しみにしていました。

レース前日の練習会では、強風でのアップウィンドの走らせ方に重点を置いて練習を行ったのですが、テザーのスキッパー初心者自分としては、スキルアップのまたとない良い機会でした。10mほどの風の中、自艇だけ2回も沈。テザーは船がとても敏感で船のバランスをとるのが難しく、セールトリムやヒールトリムの重要性を痛感しました。船を安定させるのに精いっぱい、なかなか思うように走らせることができず、歯がゆい思いでした。しかし、苦手な強風の走らせ方についてコーチングしていただき、トラバートリムにも初挑戦するなど、とても収穫の多い一日でした。

レースについては正直あまり覚えてないのですが、ダウンウィンドの走らせ方がよく分からず、どんどん近づいてくる後ろの船にひやひやしなながら、周りの船の走らせ方を真似てなんとか順位を落とさないようにと必死でした。全体を通してトップの船とはボートスピードに差があり、テーザーはセッティングや走らせ方によってボートスピードに大きな差がでることを体感しました。上の順位を目指すにはまだまだ練習が必要だと感じましたが、それでも、久々のレースはとても楽しむことができました。

テーザーの大会はアットホームな雰囲気、皆がヨットを楽しんでいる様子が伝わってきました。大学でのヨットとはまた違った世界で、また新たなヨットの魅力を知った気がします。これからも機会があればぜひ参加して、上の順位を目指していきたいと思います。

練習、レースを運営していただいた皆様、ありがとうございました。(海透)

**\*追記 (初めてのクルー)**

今回テーザーのレースにクルーとして初めて！参加しました。クルーとしてレースに参加するのは学生の頃以来、それぞれ30年ぶりくらいですが、とても新鮮で、改めて気付いた事がたくさんありました。ちょっと癖になりそうなくらいで、このチームでは当分このポジションで乗りたいな、と思っています。

皆様、海で会った時は宜しくお願いします。(泰平)



==\*\*==

\*ウィンターレガッタ前日の2019年3月9日(土)に開催された講習会の映像をYouTubeで公開しました。強風時の艇ハンドリングの参考になりますので、ぜひご覧ください。(2019年4月14日 JTA通信)

**2019年3月講習会海上映像 (YouTube)**

[https://www.youtube.com/playlist?list=PL8eunl3hPa9Hji\\_4hYmszaTTRJi53MZKs](https://www.youtube.com/playlist?list=PL8eunl3hPa9Hji_4hYmszaTTRJi53MZKs)

2018年度 テーザーウィンターレガッタ															レース委員長 村岸恭明					
Pos	Sail No.	フリート/水域	クラス	スキッパー	クルー	1R			2R			3R			4R			Total	OUT	NET
						着順	反則	得点	着順	反則	得点	着順	反則	得点	着順	反則	得点			
1	2881	稲毛	M	軽部 香	軽部 竜也	1		1	1		1	1		1	3	OCS	14	17	14	3
2	2732	江ノ島		大橋 太一	中澤 大三郎	2		2	2		2	5		5	1		1	10	5	5
3	2960	江ノ島	M	本吉 ジョージ	三苫 稔尚	5		5	3		3	2		2	2		2	12	5	7
4	2705	芦屋		植田 海透	植田 泰平	6		6	4		4	3		3	4		3	16	6	10
5	2	江ノ島	M	関口 真秀	上松 慮生	4		4	7	UFD	14	4		4	5		4	26	14	12
6	2621	江ノ島	GM	戸塚 宣房	柏崎 梢	3		3	8		7	6		6	7		6	22	7	15
7	2707	浜名湖	GM	石塚 恒志	国武 一樹	10		10	5		5	7		7	8		7	29	10	19
8	2719	大阪北港		石川 光輝	村山 一樹	9		9	9	UFD	14	8		8	6		5	36	14	22
9	2593	稲毛	M	亀山 寛達	井上 敦	8		8	6		6	9		9	11		10	33	10	23
10	2806	江ノ島	M	和波 拓郎	和波 真帆	7		7	11		9	12		12	1		11	39	12	27
11	2605	江ノ島		鈴木 祥郎	松苗 勇貴	11		11	10		8	10		10	10		9	38	11	27
12	2602	江ノ島		金子 謙一	大川 晃弘	12		12	12	UFD	14	11		11	9		8	45	14	31
13	2469	江ノ島	M	堀 昌太	塩 信之	13		13	13	UFD	14	13		13	13		12	52	14	38

## Beyond ざ・遠征 2018

ざ・遠征...カートップで各地に出かけられるテザークラスならではの、の楽しみ。もちろん、目的はレースに参加することなんだけど、お楽しみはそれだけじゃない?! あなたの「遠征+〇〇」を教えてください。

### テザー、オホーツク海に浮かぶ

稲毛フリート 田中紀子

「田中さん、今年の夏は紋別に遠征しませんか？」

2017年に異動で札幌に引っ越していた私たちは、2018年4月末、2572艇（初代 KaiOna）を小樽、祝津（北海道大学や小樽商科大学の学生さん、レーザースーラーやジュニアが活動しているハーバーです）の艇庫に移しました。その際いろいろとお世話になった、地元小樽レーザーフリートの葛西さんから、毎年8月第1日曜日に紋別市で開催されるという、オープンヨットレースへの参加のお誘いをいただきました。

北海道でテザーに乗る、というだけでも「！」なのですが、まさか遠征…しかも、オホーツク海。「オホーツクヨットレース（紋別ヨット協会主催）」、このレースは今年で40回目を迎え、そして残念なことに今年で最後となる、日本最北のディンギーヨットレース。行かない理由がありませんね。



札幌から紋別までは旭川経由で約280キロ。高速道路は途中までなので、休まず走れば4時間半から5時間の道のりです。大会前日の8月4日(土)に自宅を出て、途中、道の駅「香の里たきのうえ」でスタンプ押して（北海道道の駅スタンプラリーに参加中）、午後3時頃、紋別着。

今年の6月7月、北海道は雨が多く、梅雨のようだったので、8月とはいえオホーツク海、どんよりと寒いんじゃない？と思っていましたが…。青い海と空が出迎えてくれました。ご覧ください、この立派な「カニの爪」！

午後6時からはお楽しみの前夜祭。会場はすでに、紋別を愛するセーラーとその家族で賑わっていました。床にズワイ、タラバ、毛ガにが、ずらずらずらーっと並べられていてびっくり。テーブルにもどんどんどんと。ティラーを忘れても、「カニスプーン」は忘れてはいけませんね。地元の方のお手製料理がふるまわれ、参加者からの差し入れお菓子や飲み物が並び、いたれりつくせりのパーティーを楽しませていただきました。

順番に参加者が紹介されたのですが、小樽や室蘭、さらに釧路や網走、北見、弟子屈（てしかが）、そして紋別などのオホーツク・道東地域にも、セーリングを楽しんでいる人たちがこんなにたくさんいるんだあ、と驚きました。また、この紋別の海では40年も前からセーリングを楽しんできた方たちがいらしたと、そして長きにわたってこの大会を支えてこられたこと、何よりそのホスピタリティの篤いことを皆が語り、また私たちも体感し、じーんじーんと、感動してしまいました。

（写真提供\_右下：網走セーリング協会・紋別ヨット協会様）



翌日も快晴、穏やか。

いよいよテザー、オホーツク海に浮かびます！ (写真提供：網走セーリング協会・紋別ヨット協会様)



心地よい海風（北東？）で、思っていたより冷たくありません。レースの運営は室蘭セーリング協会の方も加わっていて、道内のヨット愛好者が短い夏を全力で、協力して、楽しもうとする心意気が、これまた心に響きました。44艇の参加がありましたが、主な参加艇種はレーザー、ラジアル、シーホッパー、SR、そしてOPなどのシングルハンド。スループ艇はシカールと私たちの2艇のみ。みなさん初めて見るテザー、そして珍しい夫婦チームに興味津々で、海の上でもいろいろと声をかけていただきました。3m/s程度の心地よい風だったため、かっとなびテザーをお披露目できなかったのが残念。結果は、オープンクラスで2位となりました。1位は、紋別でセーリングを始めたという室蘭在住の女性レーザーセーラー（阿部さん）、3連覇です。おめでとうございます！  
選手のみなさん、ご家族のみなさん、そして運営のみなさま、楽しい2日間をありがとうございました。

\*成績表はこちらから：<http://beyond1.sakura.ne.jp/hp3ocn/2018/seiseki.htm> (2019/04/20 現在)

第40回の今回で、いったん終了となるこの大会。令和の時代には、大会を支えてきたベテランセーラーのみなさんがレースを楽しめるような大会に生まれ変わるかもしれません。その時は、お手伝いに行こうかなあ。夏の北海道、まだまだ行ってみたいところたくさんあるしなあ。  
…ということで、表彰式の後、そのまま帰宅するにはもったいない。ここまできたら、道の駅のスタンプを集めちゃおうと、網走～女満別（写真）～陸別（写真）～名寄～本別に立ち寄り、大きく遠回りして帰宅。レースだけでなく、北海道の景色も堪能した遠征となりました。



メルヘンの丘にて（網走郡大空町）

その後、セーリングよりスタンプ集めに精力が注がれてしまいまして、北海道での遠征はこの1回で終わってしまいました。2019年こそは、と思っていたら、…再び異動。残念。道の駅も全部制覇できなかった～。

## アーリーサマーレガッタ遠征記（グルメ、ときどきヨット） 大阪北港フリート 石川 光輝

こんにちは。もはやレースよりも遠征が楽しみでテザーに乗っているイベント担当の石川です。  
昨年のアーリーサマーレガッタ・新潟遠征にて我々が取ったコースについてご紹介したいと思います。

その前に一緒に遠征した石黒君に関して少し説明いたします。

石黒君とは大学3、4年生の2年間コンビを組んだ友人です。今では彼の仕事が忙しく、なかなか会うことが出来ませんが、年に一度の男二人旅（遠征ともいう）だけは前もって予定を空けてくれます。

遠征初日、私は金曜日に大阪で船を積んで新潟へ。石黒君は遠征に合わせて予定した？新潟支店視察終えて、現地で合流しました。新潟でのレガッタは初めてだったので、事前に二人で入念に打ち合わせをしてコースを決めました。ズバリ、テーマは「寿司」！！

レース前々日の夜は新潟市内の「鮪 奈可久 星野」。

グルメサイトなどで見ると県内最高評価の予約困難店です。協会のレガッタスケジュールが発表されると同時に予約。お寿司はもちろんですが、日本酒も絶品でした。

土曜日は練習会の予定でしたが、強風のため中止。急きょコース変更して、会場近くのお寿司屋さん「鮪 登喜和」のランチへ。個人的には今回の遠征でのマイベストお寿司屋さんでした。カウンターでお隣に座った親子の話を伺ったら、なんと米沢から毎週このお店まで食べに通っているそうです。

レース前日の夜は地元レーザーフリートの方たちが中心になってレセプションを催してくれました。猪苗代遠征でも思うのですが、地元にてレーザーフリートのない場所でのレセプションは、一段とホスピタリティに溢れているように思います。新潟もその例に漏れず、最高の演出と食事でもてなしていただきました。

我々コンビは宿を夕食付きで予約していたため、後ろ髪を引かれながら途中で会場を後にして月岡温泉へ向かいました。

予約した部屋は露天風呂付き客室。おっさん二人でシャンパン持ち込んで夜遅くまで大騒ぎしてました。



レース当日、しっかりと食べて栄養と体重を蓄えて臨んだにもかかわらず、風は軽風。体重の重いクルーと乗るときに限って軽風。いつものお約束です。

レース後は大阪北港の池田さん、秋吉さんを誘って回転すし部門食べログ評価日本一の「弁慶 ピア万代店」で締めくくり。週末のお昼時は大行列らしいのですが、夕方レガッタが終わってからだったので並ぶことなく入店。のどぐろの炙りや金目鯛など、回転すしとは思えないメニューを堪能して帰りました。



今回は初めての遠征先だったので、どのようなコースを取るか迷ったのですが、日本海を満喫したい、との考えでお寿司屋さん巡りを中心に組みました。

まだまだ行きたいところ、食べたい物がたくさんあるので、今年の新潟遠征を今から楽しみにしています。もはや自分の中ではヨット遠征というよりも、旅行+ときどきヨットくらいの力配分かもしれません。

今後もイベント担当として、各地地元の美味しい情報をたくさん仕入れておきますので、皆さんと情報交換できるのを楽しみにしています。



**稲毛**では月一回IST (Inage Sail Training) というレースを開催し、年間優勝を争いながら、切磋琢磨しています。2019年のスケジュールは下記の通りです。

第1回：3/24 (日)、第2回：4/21 (日)、第3回：6/8 (土)、第4回：6/23 (日)  
 第5回：7/28 (日)、第6回：8/17 (土)、第7回：9/14 (土)、第8回：10/13 (日)  
 第9回：11/17 (日)、第10回：11/30 (土)、予備：9/7 (土)、10/26 (土)

昨年度も複数のJTA主催の大会で優勝者を出している高いレベルを維持しつつ、今年度からは2組の新チームが活動開始予定です。

ISTは他フリートの方々も参加歓迎ですので、お気軽にご連絡ください。

フリートキャプテン 山村 太郎

**葉山**フリートでは、毎年恒例のスプリングレガッタに加えて以下の日程でフリートレースを開催します。葉山港の沖の海域のため江ノ島からはもちろん他フリートからのご参加も可能ですのでお気軽にご参加ください。

皆さまに葉山の海でお会いできるのを楽しみにお待ちしております。

<フリートレース日程>

4/21(日) 第1回 葉山フリートレース  
 6/30(日) 第2回 葉山フリートレース  
 9/29(日) 第3回 葉山フリートレース

フリートキャプテン 阪井 祐介

**大阪北港**テザーフリートは大阪北港マリナをベースに活動しています。海面では、テザーだけでなく、レーザー・シーホッパー・シカールなどの艇種と共に週末に集まっています。メンバーは、初心者からベテランまで幅広く、和気あいあいとセーリングを楽しんでいます。しかし、第2日曜日に開催する北港ディンギークラブ主催のフリートレースは、楽しさの中にも少しでも上位に喰い込もうと真剣勝負で競い合います。毎回、30~50艇の参加があります(7月の市長杯はさらにその倍)。ディンギーを始めたい方、テザーに乗ってみたい方、レースのドキドキをもう一度味わいたい方、どうぞお気軽に声をかけてくださいね。

【2019 フリートスケジュール】

4/14(日)クラブレース、 5/12(日)クラブレース、 6/09(日)クラブレース  
 7/14(日)大阪市長杯、 8/11(日)クラブレース、 9/08(日)クラブレース  
 10/13(日)クラブレース、 11/10(日)クラブレース、 12/01(日)オールドソルト駅伝レース、納会

フリートキャプテン 三輪 記裕

**江ノ島**フリートでフリートキャプテンをやっています村岸と申します。江ノ島では、テザーでヨットを始めた方から、テザー世界選手権（ワールド）を目指すチームまで さまざまなチームが約 10 艇活動をしています。

3/10（日）に開催されたウィンターレガッタでも、江ノ島から 7 艇がレースに参加。前日には、プロセラーをお招きして練習会も実施しました。（写真：練習会のビデオ映像を見ながらプロセラーによるレクチャーを実施。）

また、今シーズン下記の通り、トレーニングレース（様々な艇種参加によるフリートレース）を予定して

4/27～28、  
5/4～5/5、5/25、  
6/22～23、7/6～7、  
9/15、9/21、10/26～27、  
11/9～10、11/17、12/8



2020 年に江ノ島でのオリンピック開催を控え、2019 年度はワールドカップや プレイメント等が目白押しです。

ローカルレースの開催が少なくなっておりますが、興味ある方は、ご連絡ください。

フリートキャプテン 村岸 恭明

**芦屋**フリートは兵庫県立海洋体育館（芦屋マリンセンター）をベースに活動しています。練習会、各種レースへの参加、西日本選手権の開催などを通じて技術の向上を目指します。また、アフターセーリングの集まりや、北港フリートとの合同忘年会等を通じて親睦を深め、セーリング談義にも花を咲かせています。所属艇は 15 艇ほどです。

芦屋フリートでは、セーリング仲間を募集しています。まずはテザーに触れ、乗っていただきたいので、試乗希望は大歓迎です。クルーやスキッパー代理でレースにスポット参戦することもできます。興味のある方はぜひご連絡下さい。

今年度は下記日程で フリート練習会を実施します。

4月21日（日）、5月26日（日）、6月30日（日）、7月28日（日）、8月18日（日）、  
9月15日（日）、10月13日（日）、11月17日（日）、12月1日（日）

フリートキャプテン 黒谷 豊

△平成最後のニュースレターをお届けいたします。発行が遅れてしまいました。お詫び申し上げます。△昨年は「道の駅スタンプラリー」にはまってしまいました。道内には 121 の駅がありますが、なんと 100 駅ちょっと、訪れることができました。おかげで、いろんな風景に出会うことができ、この年になって、日本のあちこちに、まだまだ知らない魅力がたくさんあることに気が付かされました。△新しい元号が決まり、いよいよあと少して「平成」が幕を閉じます。しみじみ、と、わくわく、が交錯しています。みなさんはいかがですか？△そして「令和」と「テイザー（オーストラリア読み）」、なんとなーく似ていると思うのは私だけ？△令和元年も各地でイベントがありますね。安全に気を付けて、ざ・遠征プラス〇〇もよろしくです（のり）

2018 TASAR SAILOR OF THE YEAR		スプリングレガッタ 参加艇数 26 艇 葉山新港(4/21,22)					アーリーサマーレガッタ 参加艇数 9 艇 聖籠町網代浜沖(6/9,10)					西日本選手権 参加艇数 12 艇 芦屋マリナーセンター(7/8)					ミッドサマーレガッタ 参加艇数 7 艇 猪苗代湖志田浜(8/25,26)					オータムレガッタ 参加艇数 12 艇 浜名湖(9/16)					全日本選手権 参加艇数 133 艇 葉山新港(10/20,21)					ウィンターレガッタ 参加艇数 13 艇 湘南港(3/10)																							
順位	NAME	FLEET/水域	RR	CF	JTA	RP	CP	VP	TP	RR	CF	JTA	RP	CP	VP	TP	RR	CF	JTA	RP	CP	VP	TP	RR	CF	JTA	RP	CP	VP	TP	RR	CF	JTA	RP	CP	VP	TP	RR	CF	JTA	RP	CP	VP	TP											
1	梶部 竜也	桐毛	2			1	25	0	1	26	1	1	1	9	1	2	12							1	1	7	0	2	9	2	2	1	11	0	2	13	2	2	1	32	0	1	33	1	1	1	13	0	1	14	97	107			
2	関口 真秀	江ノ島	7			1	20	0	1	21	5	1	5	0	2	7								2	1	1	6	0	2	8	4	1	9	0	2	11	16	1	18	0	1	19	5	1	1	9	1	0	10	67	76				
3	石川 光輝	大阪北港	8			1	19	0	3	22	6	1	4	0	3	7								4	1	4	0	4	8	6	1	7	0	2	9	21	1	13	0	3	16	8	1	6	0	3	9	53	71						
4	軽部 春	桐毛	2			0	25	0	1	0	1	0	9	0	2	0								1	1	7	0	2	9	2	2	1	11	0	2	13	2	1	32	0	1	33	1	1	13	0	1	14	97	69					
5	石塚 恒志	浜名湖	6			1	21	0	2	23	1	1	0	0	0	0								1	1	0	0	0	0	8	1	5	0	1	6	8	1	26	0	2	28	7	1	7	0	2	9	59	66						
6	池田 陽平	桐毛	9			1	18	0	1	19	1	0	0	0	0	0							3	1	5	0	2	7	1	1	12	0	2	14	12	1	22	0	1	23	1	0	0	0	0	0	0	57	63						
7	本吉 夏樹	江ノ島	1			1	26	0	1	27	1	0	0	0	0	0								1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	33	0	1	34	1	0	0	0	0	0	0	59	61					
7	伊藤 一石	江ノ島	1			1	26	0	1	27	1	0	0	0	0	0								1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	33	0	1	34	1	0	0	0	0	0	0	59	61					
9	秋吉 寿美子	大阪北港	11			1	16	0	3	19	8	1	2	0	3	5								12	1	1	0	0	0	12	1	1	0	2	3	6	1	28	0	3	31	1	0	0	0	0	0	0	47	58					
9	池田 俊則	大阪北港	11			1	16	0	3	19	8	1	2	0	3	5								12	1	1	0	0	0	12	1	1	0	2	3	6	1	28	0	3	31	1	0	0	0	0	0	0	47	58					
9	山村 太郎	桐毛	4			1	23	0	1	24	1	0	0	0	0	0								5	1	8	0	2	10	11	1	8	0	2	10	11	1	23	0	1	24	1	0	0	0	0	0	0	54	58					
12	本吉 謙治	江ノ島	5			1	22	0	1	23	1	0	0	0	0	0								1	1	0	0	0	0	5	1	0	0	0	0	13	1	21	0	1	22	3	1	11	0	0	11	54	56						
13	亀山 寛達	桐毛	15			1	12	0	1	13	3	1	7	0	2	9									1	1	0	0	0	10	1	0	0	0	0	10	1	24	0	1	25	0	1	5	0	1	6	48	53						
14	植田 泰平	芦屋				0	0	0	0	0	2	1	8	0	3	11									1	1	0	0	0	9	1	0	0	0	0	9	1	25	0	3	28	4	1	10	0	3	13	43	52						
14	米本 隆	葉山	12	1		1	15	3	0	18	4	1	6	0	2	8								1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	26	0	26	1	0	0	0	0	21	52							
16	田中 郁也	その他	13			1	14	0	3	17	1	0	0	0	0	0								1	1	0	0	0	0	4	1	0	0	0	0	4	1	30	0	1	31	1	0	0	0	0	0	0	44	48					
16	田中 紀子	その他	13			1	14	0	3	17	1	0	0	0	0	0								1	1	0	0	0	0	4	1	0	0	0	0	4	1	30	0	1	31	1	0	0	0	0	0	0	44	48					
18	高橋 夏樹	江ノ島	14	1		1	13	3	1	17	1	0	0	0	0	0								1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	26	1	27	1	0	0	0	0	13	44							
19	小松 充	葉山	20			1	7	0	0	7	1	0	0	0	0	0								1	1	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	3	1	31	0	0	31	1	0	0	0	0	0	0	38	38					
20	野口 優	桐毛	10			1	17	0	1	18	1	0	0	0	0	0								1	1	0	0	0	0	19	1	0	0	0	0	19	1	15	0	1	16	1	0	0	0	0	0	0	32	34					
20	長谷川 勝啓	浜名湖	17			1	10	0	2	12	1	0	0	0	0	0								6	1	2	0	2	4	7	1	1	6	1	1	8	26	1	8	0	2	10	1	0	0	0	0	26	34						
22	阪井 祐介	葉山	23	1		1	4	3	0	7	1	0	0	0	0	0								1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	26	0	26	1	0	0	0	0	4	33							
23	戸室 宣房	江ノ島	16			1	11	0	1	12	1	0	0	0	0	0								1	1	0	0	0	0	9	1	0	0	0	0	9	1	4	0	2	6	29	1	5	0	1	6	6	1	8	0	0	8	28	32
24	松浦 幸希	その他	3			0	24	0	1	0	0	0	0	0	0	0									0	0	0	0	0	5	1	0	0	0	0	5	1	29	0	1	30	1	0	0	0	0	0	0	53	30					
25	石丸 寿美子	葉山	19			1	8	0	0	8	1	0	0	0	0	0								1	1	0	0	0	0	17	1	1	0	0	0	17	1	1	17	3	0	20	1	0	0	0	0	0	0	25	28				
26	紙 聡	葉山	22			0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0								0	0	0	0	0	0	7	1	0	0	0	0	7	1	0	27	0	27	1	0	0	0	0	0	0	32	27					
27	町山 文洋	その他	3			1	24	0	1	25	1	0	0	0	0	0								1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	25					
27	鈴木 祥郎	その他				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	14	1	20	0	1	21	11	1	3	0	1	4	23	25
29	三輪 記裕	大阪北港				1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0								1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	15	1	19	0	3	22	1	0	0	0	0	0	0	19	22					
30	渡辺 克充	芦屋				1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0								1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	18	1	16	0	3	19	1	0	0	0	0	0	0	16	19					
31	荒川 徹	芦屋				1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0								7	1	1	0	4	5	1	0	0	0	0	0	24	1	10	0	3	13	1	0	0	0	0	0	0	11	18					
31	黒谷 豊	芦屋				1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0								7	1	1	0	4	5	1	0	0	0	0	0	24	1	10	0	3	13	1	0	0	0	0	0	0	11	18					
33	平田 貴之	その他				0	0	0	0	0	9	0	1	0	3	0								5	1	3	0	3	6	1	0	0	0	0	0	25	1	9	0	1	10	1	0	0	0	0	0	0	13	16					
34	山本 晴之	葉山				1	0	0	21	0	0	0	0	0	0	0								0	0	0	0	0	0	20	1	0	0	0	0	20	1	14	0	0	14	1	0	0	0	0	0	0	14	14					
35	中尾 菜美	江ノ島				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								0	0	0	0	0	0	22	1	12	0	1	13	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	13						
36	大橋 太一	江ノ島				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	12					
36	荒岡 晃彦	大阪北港				1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0								3	1	10	0	2	12	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	12					
36	岡 誠	葉山	24	1		1	3	3	0	6	1	0	0	0	0	0								1	1	0	0	0	0	31	1	1	3	3	0	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	12							
36	古内 祐介	その他				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0								1	1	0																													

## 日本テーパー協会 2018 年度年次総会議事録

日時：2018 年 10 月 20 日（土）17：00～18：10

場所：葉山港港湾管理事務所 3 階

1. 開会宣言（事務局）
2. 会員数・出席者および委任状確認・総会成立布告（事務局）  
当日会員数：67 名 → 定足数：23 名（会員数×1/3）  
出席者数：34 名  
委任状数：2 名  
→出席者・委任状合計：36 名 よって総会成立
3. 議長（田中郁也会長）により、議事進行
4. 総会議案確認
  - 報告事項
    1. 活動報告
    2. 次年度活動予定
    3. 会計報告（前年度決算報告/今年度中間報告/ワールド会計最終報告）
    4. 『ワールドマスターズゲームズ 2021 関西』の準備進捗状況
  - 審議事項
    1. 次年度予算案
  - 意見交換
    1. ワールド準備金について（開始時期・金額・集金方法等）
    2. イベント（レガッタ）開催方法について  
（開催時期・イベント数・持ち回り開催等）
    3. 協会運営の効率化の検討について  
（持続的な協会体制・協会活動の整理・理事の負担軽減等）
5. 報告事項
  1. 活動報告
    - イベント担当（石川光）：本年度活動報告
    - メジャラー（軽部）：新しいハルの仕様変更が World Sailing で承認
    - 広報担当（亀山）：活動報告  
（広報協力：岡さん・田中紀子さん・関口さん・石丸さん）  
（会員からの質問・意見・要望）  
特になし
  2. 次年度活動予定
    - イベント担当（石川光）：次年度活動予定報告  
（会員からの質問・意見・要望）
      - ・オータムは 2 日間開催の予定？  
→その予定です（3 連休を利用）

3. 会計報告（前年度決算報告/今年度中間報告/ワールド会計最終報告）  
前会計担当（池田）、会計担当（渡辺）より報告  
（会員からの質問・意見・要望）  
特になし

4. 『ワールドマスターズゲームズ 2021 関西』の準備進捗状況  
田中会長より報告  
（会員からの質問・意見・要望）
  - ・合計年齢 60 歳以上というのは、マスターズとしては若くないか  
→他の競技も含め、決まっている年齢である
  - ・チャーターは全艇？ 自艇での参加は可能か  
→自艇での参加は可能だと思われる

## 6. 審議事項

1. 次年度予算案  
会計担当（渡辺）より報告  
来年度イギリスワールドへのコンテナ輸送費補助について、5 万円を計上している  
（会員からの質問・意見・要望）
  - ・コンテナ費補助に関しては、みんながワールドに参加しやすくするため、参加人数が  
どうなっても一定額の負担で済むようにしたいと考えており、その差額を協会で負担  
することが出来ないか、というのが要望の主旨であるので、少し考え方が違っている  
→現状予算では 5 万円が限度であると考えている  
その代わりとして、協会主導でコンテナ輸送費補助に対するカンパを行ってはどうか  
という意見がある

⇒予算案に関して、挙手により賛成多数で承認

## 7. 意見交換

1. ワールド準備金について（開始時期・金額・集金方法等）  
（会員からの質問・意見・要望）
  - ・そもそも何故ワールド準備金が必要なのか、説明した方が良いのでは
  - ・ワールド準備金を集める事は前提ではなく、必要かどうかも含め協議が必要。  
前回は 4 年前から集金を開始したが、結果的にエントリー費 1 万円プラス同等の結果  
であった。レースに参加している人からしか集金していない形になるので、必要な  
のであれば、会費から徴収する形にしても良いのではないか
  - ・準備金を払っている事で、ワールドに出なければ損、みたいなモチベーションになる  
事はある
  - ・レースにスポット参加したい人には負担になる
  - ・各レガッター一律 2 千円徴収しているが、1 日レガッターと 2 日間レガッターでは負担が違  
うので、1 日 1 千円というような形にしてはどうか  
→皆さんの意見を参考に引続き理事メンバーで検討します
2. イベント（レガッタ）開催の方法について  
（開催時期・イベント数・持ち回り開催等）  
イベント担当（石川光）より、全日本の持ち回り開催案、ウィンターレガッタ・  
オータムレガッタの提案等説明

(会員からの質問・意見・要望)

- ・スプリングは固定か  
→定例レガッタだと考えている
- ・葉山フリートの負担が大きいと感じる
- ・全日本開催の順番は東日本→西日本→東日本と順番にしては  
→直近の予定はワールドマスターズゲームズ開催の関係で蒲郡→和歌山となっている  
が、その後はバランスを考えて開催地を選定する
- ・新しい場所での開催（新潟）を実施する目的や意図は  
→新しい場所でやってみる事に面白みを感じている（軽部）
- ・レガッタ数の検討はしないのか。少し多い気がする。レガッタだけでなく練習会で集まるような事をして良いのでは（合宿）
- ・持ち回りに関して、1つの案としては良いが、明文化して決めるのは反対。やはり、新しい場所も開拓してチャレンジする気持ちも必要ではと考える
- ・新しい場所でレガッタすることをきっかけに、次回のワールド候補地を探していくのも良いのではないか  
→新しいレガッタ候補地の推薦は随時受け付けます。窓口はイベント担当の石川（光）となります。

### 3. 協会運営の効率化の検討について

(持続的な協会体制・協会活動の整理・理事の負担軽減等)

田中会長より現理事会の運営方法や今後の取り組みについて説明

(会員からの質問・意見・要望)

特になし

### 8. 閉会挨拶

以上